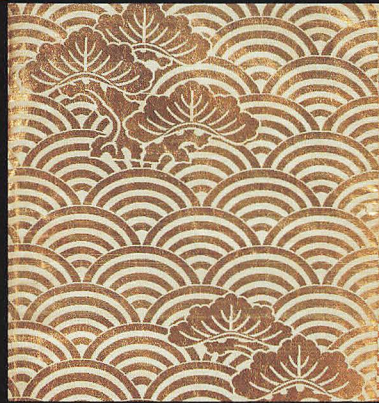
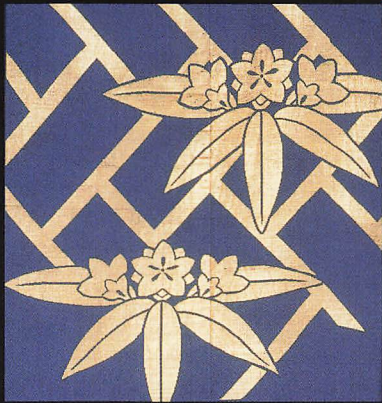
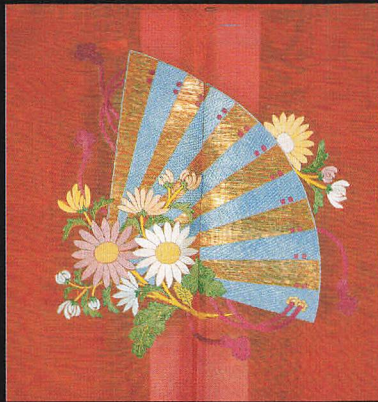




新春アートウォーキング2005

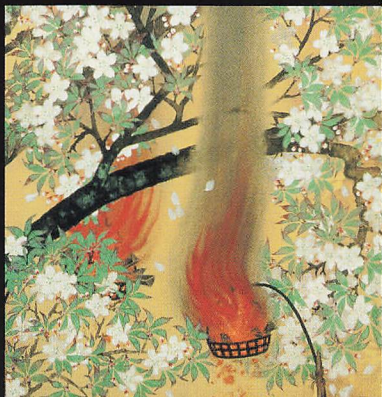
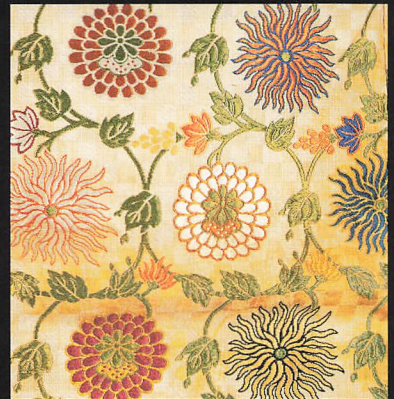
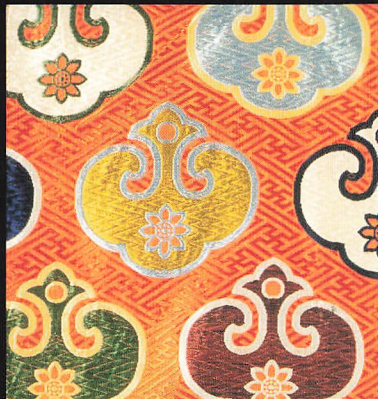
2005年1月2日[日]—3月13日[日]

〈主催〉大倉集古館・泉屋博古館分館

〈特別協力〉国立能楽堂

〈協力〉ホテルオークラ東京

The 能



1月8日[土]大倉源次郎氏(能楽小鼓方大倉流宗家)による講演会を行います

- 交通案内
東京メトロ南北線 六本木一丁目
東京メトロ日比谷線 神谷町
東京メトロ銀座線 溜池山王・虎ノ門
- 休館日:月曜日
(但し、1月3日・10日は開館し、11日[火]休館)
- 開館時間
10:00—16:30 (入館締切16:00)
- お問い合わせ
03-5777-8600 (ハローダイヤル)
03-3583-0781 (大倉集古館)
- ホームページ
<http://www.hotelokura.co.jp>
<http://www.sen-oku.or.jp>

横山大観「夜桜」3月11日[金]—13日[日]まで大倉集古館にて特別展示 (この期間のみ 19:00まで開館)

新春アートウォーキング2005

2005年1月2日[日]—3月13日[日]

大倉集古館・泉屋博古館分館

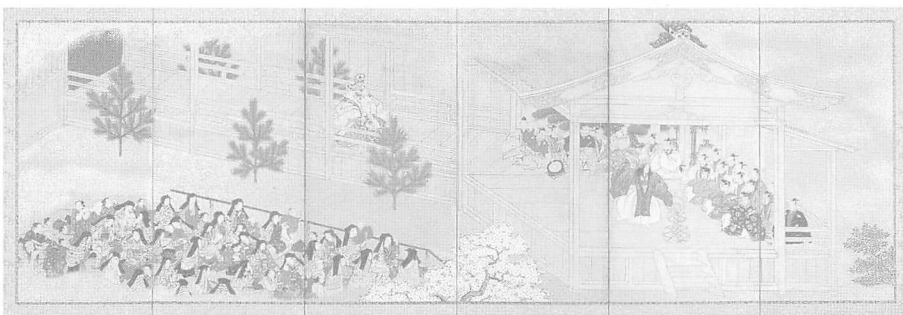
The 能

2005年新春、私立美術館の先駆けである大倉集古館と泉屋博古館分館が「能」をめぐる共演を繰り広げます。

大倉集古館は、創設者大倉喜八郎による広範囲な分野の美術品を有していますが、中でも備前池田家伝来の能装束の数々はその所蔵品に一層の彩りを添えております。加えて狂言の面や装束も充実しており、館蔵品の特徴ともなっています。

一方、泉屋博古館分館の所蔵品の多くを蒐集した住友吉左衛門友純(雅号春翠)は、謡を習うなど能に関心が深く、所蔵している能面・能装束は、演能に使用できるのかのごとく種類が豊富です。

この展覧会においては、共に東京・港区に在し、歩いて数分という立地にあるこれら両館の所蔵品による、二人のコレクターが愛した能の世界を同時期にご覧いただくという企画となっており、能面・能装束・狂言面に合せ、狩野探幽筆「鵜飼図」〈重要文化財〉、前田青邨筆「洞窟の頼朝」等の絵画作品も出品致します。なお、3月11日～13日には横山大観筆「夜桜」が特別展示されます。



能楽図屏風 江戸時代 国立能楽堂蔵(2月15日～3月13日)

大倉集古館

OKURA SHUKOKAN MUSEUM OF ART

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3

ホテルオークラ本館正面玄関前

電話 03-3583-0781

泉屋博古館分館

SEN-OKU HAKUKO KAN

〒106-0032 東京都港区六本木1-5-1

電話 03-5777-8600(ハローダイヤル)

《大倉集古館》	《泉屋博古館分館》
・ 幻と現—尉面の世界	・ 出立—男面の世界
・ 怪—鬼面の世界	・ 装—女面の世界
・ 笑—狂言の世界	・ 恨—霊面の世界
・ 響—楽器	・ 童—子方の世界
	・ 貌—能面表現の数々

干支にまつわる美術—酉年にちなんで

主催:大倉集古館・泉屋博古館分館

特別協力:国立能楽堂

協力:ホテルオークラ東京

休館日:月曜日 但し1月3日・10日は開館11日[火]休館

開館時間:10:00—16:30(入館は16:00まで)

3月11日[金]—13日[日]は19:00まで

(入館は18:30まで)

料金:一般1,400円(両館共通券)中学生以下無料

20名様以上の団体は200円引

1月8日[土]大倉源次郎氏(能楽小鼓方大倉流宗家)による講演会を行います

詳細はHP又は、大倉集古館までお問い合わせ下さい



《交通》東京メトロ 南北線 六本木一丁目駅 銀座線・南北線 溜池山王駅
日比谷線 神谷町駅 銀座線 虎ノ門駅

横山大観「夜桜」昭和4年 大倉集古館蔵(3月11日～13日)

